



安全・安心できる環境

～熊侵入時避難訓練の実施～

朝、来校された方から「何か事件か事故でもあったのですか。」と尋ねられました。正門付近に3人の警察官の姿、そして3台のパトカーが停まっているからです。毎朝の登校時、校区の千歳・平・野原の3人の駐在所員の方々が児童が安全に登校できるように見守って下さっています。また、他県では熊の出没による人身被害が発生しており、熊が生息する山に隣接する大浦小学校でも熊に対する危機意識が高まっています。バス停を降りて学校までの道のりでは、パトカーが並走して児童を守ってくださっています。日々の駐在所員の方々の手厚い見守りに心から感謝申しあげます。本当にありがとうございます。



12月9日(火)には、熊が学校の敷地内に侵入してきたことを想定した熊侵入時避難訓練を行いました。市内の小中学校でも初めての取組であり、児童と教職員は真剣な表情で訓練に参加しました。この訓練は校区の駐在所員の方々や舞鶴警察署、舞鶴市役所農林課の皆様の全面的な御協力のもと実施し、訓練後には専門的な助言もいただきました。今回の訓練を踏まえ、さらに安全対策を強化してまいります。

さて、11月22日(土)には大浦子育て支援協議会の恒例行事、「みかん狩り」を実施しました。毎年、関西電力舞鶴発電所様の御厚意で敷地内のみかん園を利用させていただいています。ここ数年はカラスの被害や熊の出没等により中止になることが多く、今回も当日の朝まで実施できるかは分からぬ状況でした。しかし、今年は幸運にも予定通り開催することができ、参加者はたくさんのみかんを収穫することができました。実施できた理由は現地へ行くとすぐに分かりました。関西電力様がカラスの被害を防ぐために、みかん園全体にネットを張ってくださっていたのです。また、集合場所からみかん園までの林道は、当施設の車が先導し、参加者の安全をしっかりと守っていただきました。参加した子どもたちや保護者の皆さんのが安全に楽しく収穫できたのは関西電力舞鶴発電所様の並々ならぬ御尽力のおかげです。その感謝の気持ちを忘れず、美味しいみかんを味わいたいと思います。ありがとうございました。

2学期はまだ酷暑が続く中でスタートしました。そして秋季運動会や持久走大会など、たくさんの学校行事がありました。様々な場面で保護者や地域の皆様にお世話になったお陰で、どの行事でも子どもたちの努力する姿や成長が見られ、無事に終えることができました。明日から冬休みとなり、クリスマスや年末年始を迎えるが、御家庭や地域での子どもたちの見守りを引き続きよろしくお願ひいたします。そして、3学期の始業式には元気な44人の子どもたちと出会えることを願っています。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

校長 鎌野 高信 教職員一同

○本校教育活動の広報発信の一つとして、学校ホームページを随時更新いたします。
右記のQRコードからも開くことができます。ぜひ御覧ください。

